

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

45(1)

健康課

補助金の名称 (規則・要綱名)	西尾市一般不妊治療費助成金		
	西尾市一般不妊治療費助成金支給要綱		
補助事業の概要 及び交付先	一般不妊治療及び人工授精の自己負担費用の2分の1で上限額5万円(月を単位として継続する2年間)を助成する。		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	6,155,521円	6,800,000円	6,400,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	国県協調補助金	継続的補助金	個人給付補助金
交付期間	開始年度	H28	終了年度(予定) H32
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以上である
	※ 補助対象経費の額	15,746,751円	
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
	平成32年度不妊治療に補助を行うことで、安心して子どもが生まれ育てられるよう経済的支援を図ることができる重要な事業であるため。		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

45(1)

健康課

補助金の名称 (規則・要綱名)	西尾市一般不妊治療費助成金 西尾市一般不妊治療費助成金支給要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	4 健康・福祉 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり
	項による分類	2 健康づくり
	施策内容による分類	2 母子保健の充実
②市長マニフェスト	安心して子どもを産み育てられるよう、特定不妊治療(男女とも)への助成を拡充します。	
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	不妊治療費の補助を行うことで、安心して子どもを生み育てられるよう経済的支援を図ることが目標であるため、補助を継続していくことが重要である。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されている
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	広報や、ホームページでの周知、医療機関からの声がけにより、治療する方の申請につながり、経済的支援を図ることができつつある。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	一般不妊治療を受けている市民 H29年度実績 134件	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	一般不妊治療を受けた市民	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	不妊治療について、社会でも周知されてきて、ニーズも優先度も高いと思われる。高額な治療費がかかる治療を進めていくために、このような補助金があることは経済的支援のメリットになる。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	申請者より、医療機関で発行された治療の証明書や、領収書を確認している。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成18年04月01日
	改定年月日(最終)	平成30年04月01日

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

45(1)

健康課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	6,155,521円	4,730,567円	6,400,000円	
	補助件数	167件	134件	160件	
	財源	国庫県費	1,126,000円	815,000円	883,000円
		その他			
		一般財源	5,029,521円	3,915,567円	5,517,000円
国庫県費等の名称	一般不妊治療費助成事業費補助金				

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
B	B	B	A	B	B	B
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	現状維持		医療機関で申請書を配布するなど、申請しやすい環境づくりを検討していただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
高齢出産のリスクを回避するためにも、若い世代が妊娠・出産しやすい環境を整え、不妊に悩んだ時には若い段階で治療が始められるような方策を検討していただきたい。						
この補助金の他にも、子どもを産み育てやすい西尾市になるための補助制度を検討していただきたい。						
他の補助金を削減しても拡充するべきと考えます。						